

9312 ケイヒン 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

COVID-19



本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

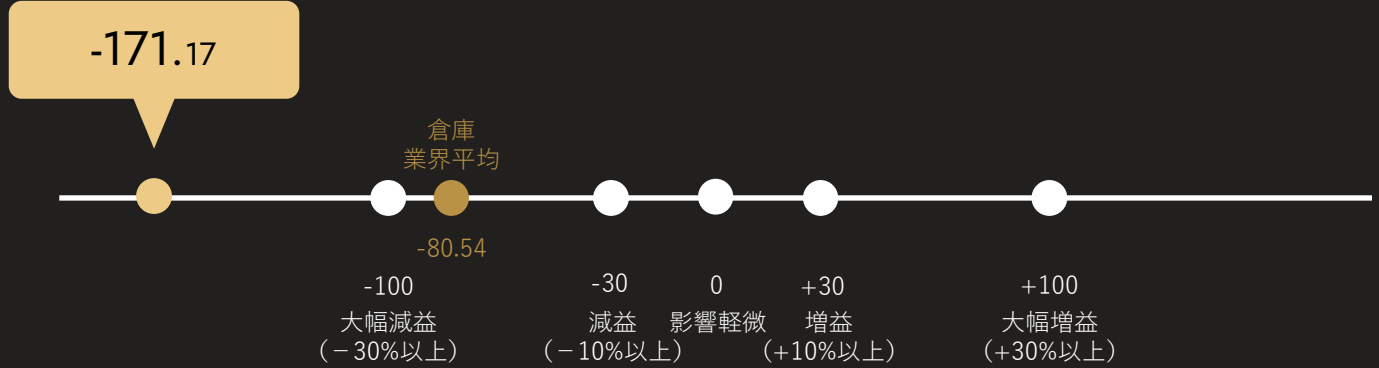
MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

目次

ケイヒンへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

ケイヒン
シナリオ影響スコア合計



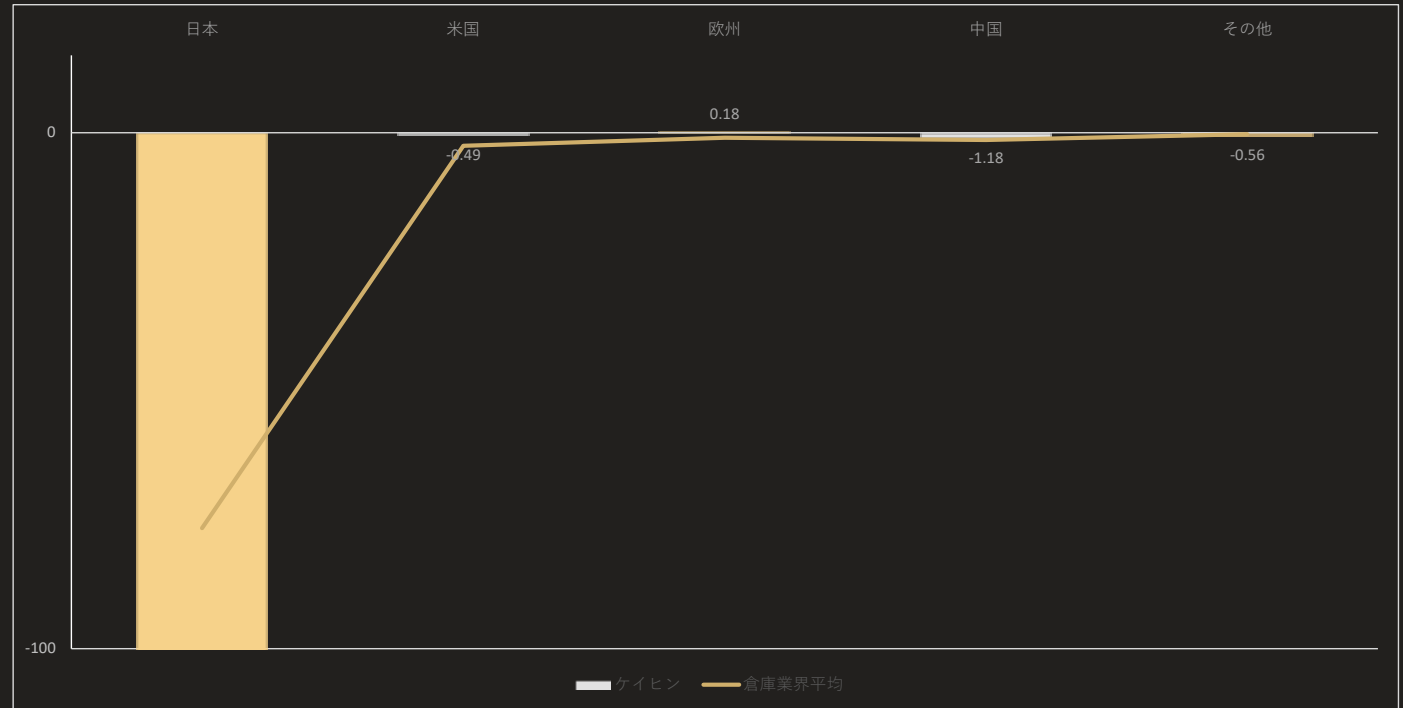
ケイヒン
シナリオ影響スコア合計

-171.17

大幅減益の可能性

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

感染拡大エリア別 ケイヒンへの影響



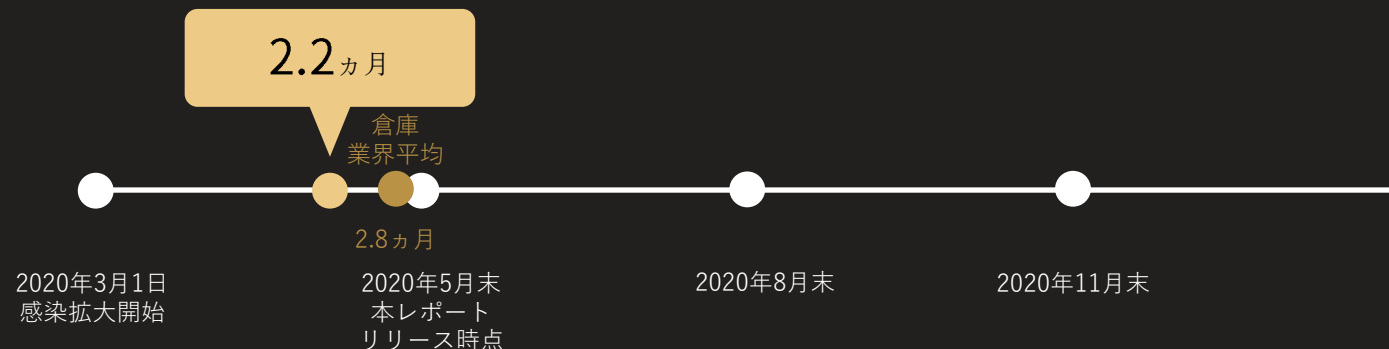
ケイヒン
シナリオ影響平均時間軸

2.2ヵ月

本格的な影響発生中

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

ケイヒン
シナリオ影響平均時間軸

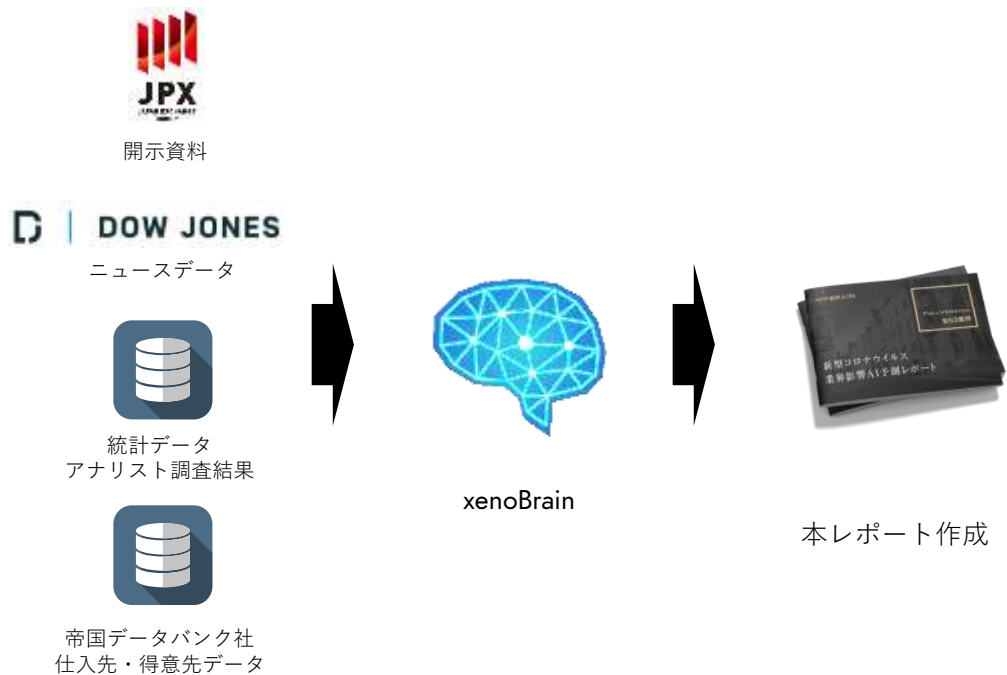


ケイヒンへの影響時間軸

	ケイヒン	ケイヒン 仕入先業界平均	ケイヒン 得意先業界平均	倉庫業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	104.03%	0%	104.03%	80.01%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	-4.03%	100%	-4.03%	19.99%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	2.2ヵ月	6ヵ月	2.2ヵ月	2.8ヵ月

本レポート上で掲載するスコアについて

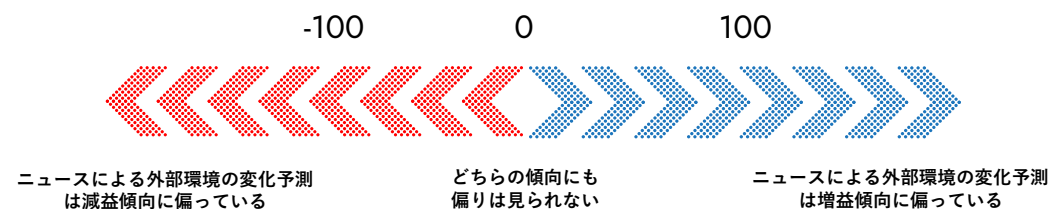
スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

ケイヒン

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

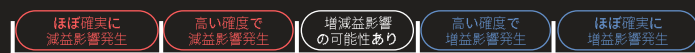
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少				0.72 減収	-72	短期	
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本トラック輸送需要減少				0.72 減収	-72	短期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少				0.45 減収	-45	短期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少				0.45 減収	-45	短期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本物流センター需要減少				0.23 減収	-23.4	短期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少		0.2 日本フォワーディング需要減少		0.72 減収	-14.4	中期	
7	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.66	日本軽油需要増加	0.2	日本軽油価格上昇	0.58 減収	-6.96	中期
8	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少		0.23 減収	-4.68	短期	
9	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少		0.23 減収	-4.68	短期	
10	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本トラック輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少		0.23 減収	-4.68	短期	
11	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少		0.23 減収	-4.68	短期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本鉄道貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少		0.23 減収	-4.68	短期	
13	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少				0.23 減収	-4.68	中期	
14	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本外食需要減少		0.18 日本物流センター需要減少		0.23 減収	-4.21	中期	
15	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少		0.2 日本物流センター需要減少		0.23 減収	-1.41	中期	

ケイヒン

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

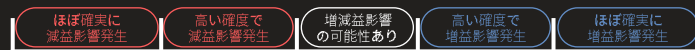
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.86	中期		
17	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.82	中期		
18	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.26	中期		
19	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.26	中期		
20	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.25	中期		
21	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	-0.19	中期		
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	-0.19	中期		
23	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.15	中期		
24	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.06	中期		
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.05	中期		
26	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.05	中期		
27	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.01	中期		

ケイヒン

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

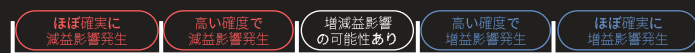
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加					0.72	増収	65.88	短期	
2	日本EC利用拡大	0.61	日本貨物宅配需要増加					0.45	増収	27.45	中期	
3	日本EC利用拡大	0.7	日本物流センター需要増加					0.23	増収	16.38	短期	
4	世界原油価格下落	0.2	世界軽油価格下落					0.64	増収	12.8	短期	
5	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.66	日本軽油需要減少	0.2	日本軽油価格下落	0.58	増収	7.6	中期	
6	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本コンテナ貨物需要増加			0.23	増収	4.28	短期	
7	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落					0.1	増収	2	短期	
8	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界軽油価格下落	0.64	増収	1.19	中期	
9	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本軽油価格下落	1	世界軽油価格下落	0.64	増収	1.19	中期	
10	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本軽油価格下落			0.58	増収	1.07	中期	
11	世界原油価格下落	0.2	世界重油価格下落					0.05	増収	1	短期	
12	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本巣ごもり消費増加	0.2	日本常温加工食品需要増加	0.18	日本物流センター需要増加	0.23	増収	0.84	中期	
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州トラック輸送需要減少	0.66	欧州軽油需要減少	0.2	欧州軽油価格下落	0.03	増収	0.42	中期	
14	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州トラック輸送需要減少	0.66	豪州軽油需要減少	0.2	豪州軽油価格下落	0.03	増収	0.42	中期	
15	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.66	中国軽油需要減少	0.2	中国軽油価格下落	0.03	増収	0.42	中期	

ケイヒン

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

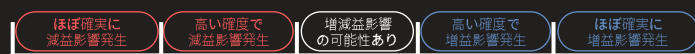
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本EC利用拡大	0.09	日本鉄道貨物輸送需要増加	0.2	日本コンテナ貨物需要増加			0.23	増収	0.4	短期	
17	日本訪日外国人数減少	0.2	日本航空輸送減少	1	日本ジェット燃料需要減少	0.2	日本ジェット燃料価格下落	0.09	増収	0.36	中期	
18	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.1	増収	0.19	中期	
19	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本重油価格下落	1	世界重油価格下落	0.05	増収	0.09	中期	
20	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界重油価格下落	0.05	増収	0.09	中期	
21	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本重油価格下落			0.05	増収	0.08	中期	
22	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.09	日本重油需要減少	0.2	日本重油価格下落	0.05	増収	0.07	中期	
23	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州電力需要減少	0.09	欧州原油価格下落	0.2	欧州軽油価格下落	0.03	増収	0.06	中期	
24	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州電力需要減少	0.09	豪州原油価格下落	0.2	豪州軽油価格下落	0.03	増収	0.06	中期	
25	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国電力需要減少	0.09	中国原油価格下落	0.2	中国軽油価格下落	0.03	増収	0.06	中期	
26	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州電力需要減少	0.09	欧州原油価格下落	0.2	欧州重油価格下落	0	増収	0.01	中期	
27	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州電力需要減少	0.09	豪州原油価格下落	0.2	豪州重油価格下落	0	増収	0.01	中期	
28	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国電力需要減少	0.09	中国原油価格下落	0.2	中国重油価格下落	0	増収	0.01	中期	
29	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.05	日本軽油需要減少	0.2	日本軽油価格下落	0.58	増収	0	中期	
30	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.18	日本物流センター需要減少	0.23	増収	0	中期	

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



ケイヒン

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

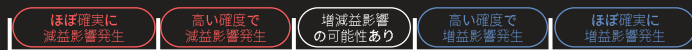
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少						0.72	減収	-72	短期
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本トラック輸送需要減少						0.72	減収	-72	短期
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少						0.45	減収	-45	短期
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少						0.45	減収	-45	短期
5	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本物流センター需要減少						0.23	減収	-23.4	短期
6	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少		0.2 日本フォワーディング需要減少				0.72	減収	-14.4	中期
7	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.66	日本軽油需要増加	0.2	日本軽油価格上昇		0.58	減収	-6.96	中期
8	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本海上輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少				0.23	減収	-4.68	短期
9	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国内航空貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少				0.23	減収	-4.68	短期
10	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本トラック輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少				0.23	減収	-4.68	短期
11	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本国際航空貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少				0.23	減収	-4.68	短期
12	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本鉄道貨物輸送需要減少		0.2 日本コンテナ貨物需要減少				0.23	減収	-4.68	短期
13	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少						0.23	減収	-4.68	中期
14	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本外食需要減少		0.18 日本物流センター需要減少				0.23	減収	-4.21	中期
15	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少		0.18 日本物流センター需要減少				0.23	減収	-0.86	中期

ケイヒン

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

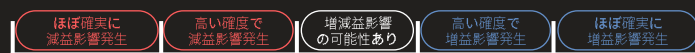
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.19	中期
17	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.05	日本軽油需要減少	0.2	日本軽油価格下落	0.58	増収	0	中期
18	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.09	日本重油需要減少	0.2	日本重油価格下落	0.05	増収	0.07	中期
19	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本重油価格下落			0.05	増収	0.08	中期
20	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界重油価格下落	0.05	増収	0.09	中期
21	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本重油価格下落	1	世界重油価格下落	0.05	増収	0.09	中期
22	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.1	増収	0.19	中期
23	日本訪日外国人数減少	0.2	日本航空輸送減少	1	日本ジェット燃料需要減少	0.2	日本ジェット燃料価格下落	0.09	増収	0.36	中期
24	日本EC利用拡大	0.09	日本鉄道貨物輸送需要増加	0.2	日本コンテナ貨物需要増加			0.23	増収	0.4	短期
25	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本巣ごもり消費増加	0.2	日本常温加工食品需要増加	0.18	日本物流センター需要増加	0.23	増収	0.84	中期
26	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本軽油価格下落			0.58	増収	1.07	中期
27	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	0.2	日本軽油価格下落	1	世界軽油価格下落	0.64	増収	1.19	中期
28	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落	0.2	世界軽油価格下落	0.64	増収	1.19	中期
29	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本コンテナ貨物需要増加			0.23	増収	4.28	短期
30	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.66	日本軽油需要減少	0.2	日本軽油価格下落	0.58	増収	7.6	中期

ケイヒン

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

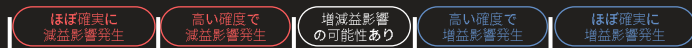
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	日本EC利用拡大		0.7	日本物流センター需要増加			0.23	増収	16.38			短期	
32	日本EC利用拡大		0.61	日本貨物宅配需要増加			0.45	増収	27.45			中期	
33	日本EC利用拡大		0.92	日本トラック輸送需要増加			0.72	増収	65.88			短期	
総計											減益	-184.94	

ケイヒン

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

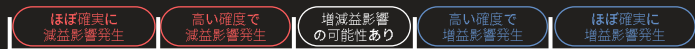
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.25	中期		
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	-0.19	中期		
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.05	中期		
総計									減益	-0.49		

ケイヒン

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

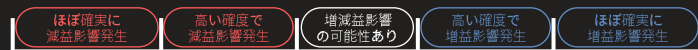
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本物流センター需要減少	⇒	0.23 減収	⇒	-0.26	中期		
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本外食需要減少	⇒	0.18 日本物流センター需要減少	⇒	-0.05	中期		
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州電力需要減少	⇒	0.09 欧州原油価格下落	⇒	0.2 欧州重油価格下落	⇒	0.01	中期		
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州電力需要減少	⇒	0.09 欧州原油価格下落	⇒	0.2 欧州軽油価格下落	⇒	0.06	中期		
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.66 欧州軽油需要減少	⇒	0.2 欧州軽油価格下落	⇒	0.42	中期		
総計									増益	0.18		

ケイヒン

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

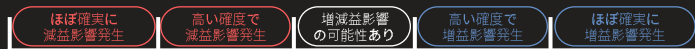
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-1.41	中期			
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.18	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.26	中期	
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国電力需要減少	0.09	中国原油価格下落	0.2	中国重油価格下落	0	増収	0.01	中期	
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国電力需要減少	0.09	中国原油価格下落	0.2	中国軽油価格下落	0.03	増収	0.06	中期	
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.66	中国軽油需要減少	0.2	中国軽油価格下落	0.03	増収	0.42	中期	
総計									減益	-1.18		

ケイヒン

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

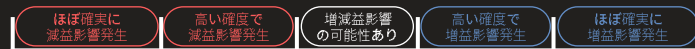
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.82	中期			
2	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.18	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.15	中期	
3	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.06	中期			
4	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.18	日本物流センター需要減少	0.23	減収	-0.01	中期	
5	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本物流センター需要減少	0.23	増収	0	中期			
6	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本外食需要減少	0.18	日本物流センター需要減少	0.23	増収	0	中期	
7	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州電力需要減少	0.09	豪州原油価格下落	0.2	豪州重油価格下落	0	増収	0.01	中期	
8	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州電力需要減少	0.09	豪州原油価格下落	0.2	豪州軽油価格下落	0.03	増収	0.06	中期	
9	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州トラック輸送需要減少	0.66	豪州軽油需要減少	0.2	豪州軽油価格下落	0.03	増収	0.42	中期	
10	世界原油価格下落	0.2	世界重油価格下落			0.05	増収	1	短期			
11	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落			0.1	増収	2	短期			
12	世界原油価格下落	0.2	世界軽油価格下落			0.64	増収	12.8	短期			
	総計						増益	15.25				

ケイヒン

サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

ケイヒン

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。


企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら 

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ケイヒン

サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ケイヒン
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-26.20

**得意先企業
比較的軽微な影響**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオとポジネガな影響を与えるシナリオの両方がどちらか一方への大きな偏りはなく、得意先企業の全体として業績の影響は軽微といえます。

ケイヒン 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
海上輸送	-71.54	減益影響	船橋汽船株式会社、日本郵船株式会社、郵船グループ、日本郵船株式会社、郵船グループ
重工業	-52.18	減益影響	三菱重工業株式会社、日立製作所株式会社、川崎重工業株式会社、三菱重工業株式会社、日立製作所株式会社
家具・雑貨店	-44.85	減益影響	ニトリ株式会社、イケア株式会社、ニトリ株式会社
商社・卸売	-37.82	減益影響	三井物産株式会社、丸紅株式会社、住友商事株式会社、三井物産株式会社
食品・飲料	-6.93	影響軽微	味の素株式会社、味の素株式会社、味の素株式会社
トラック輸送	-5.63	影響軽微	日通自動車株式会社、日通自動車株式会社、日通自動車株式会社
合成樹脂・界面活性剤・工業薬品	-0.6	影響軽微	三菱化学株式会社、三菱化学株式会社、三菱化学株式会社
半導体	-0.12	影響軽微	三菱電機株式会社、三菱電機株式会社、三菱電機株式会社
住宅設備・建材	0.35	影響軽微	三菱電機株式会社、三菱電機株式会社、三菱電機株式会社
塗料・接着剤・容器	5.5	影響軽微	三菱電機株式会社、三菱電機株式会社、三菱電機株式会社

ケイヒン

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。


企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら 

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ケイヒン

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodat独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！


ケイヒン

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月11日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。
本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、477億円で前期比3.7%減収となった。

営業利益は、19億円で前期比14.9%増益となった。

経常利益は、19.5億円で前期比12.1%増益となった。

最終利益は、14.2億円で着地した。受取利息及び配当金1.99億円の計上も、支払利息1.18億円の計上が影響した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、115億円でy-y1.6%増収となった。

営業利益は、3.55億円でy-y32.5%増益となった。

経常利益は、3.38億円でy-y39.7%増益となった。

最終利益は、3.05億円でy-y57.2%増益となった。

前四半期比売上高は、115億円でq-q9.3%減収となった。

営業利益は、3.55億円でq-q44.2%減益となった。

経常利益は、3.38億円でq-q48.1%減益となった。

最終利益は、3.05億円でq-q31.9%減益となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は43.7%(19年3月末は41.9%)となった。

EBITDAマージンは7.70%(前年同期は7.02%)となった。

インタレストカバレッジレシオは31.16倍(前年同期は24.33倍)となった。

D/Eレシオは0.73倍(前期末は0.81倍)となった。

物流中堅4社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析



競合分析



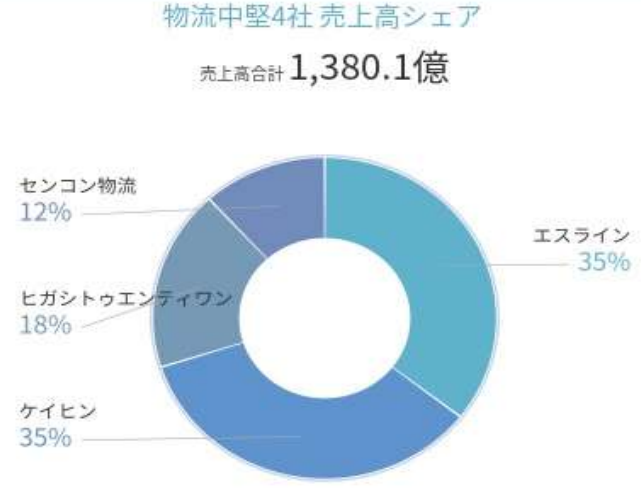
倉庫事業の増収効果とアグリ事業及び採石事業の固定費等の負担が減少したことにより増益となった。



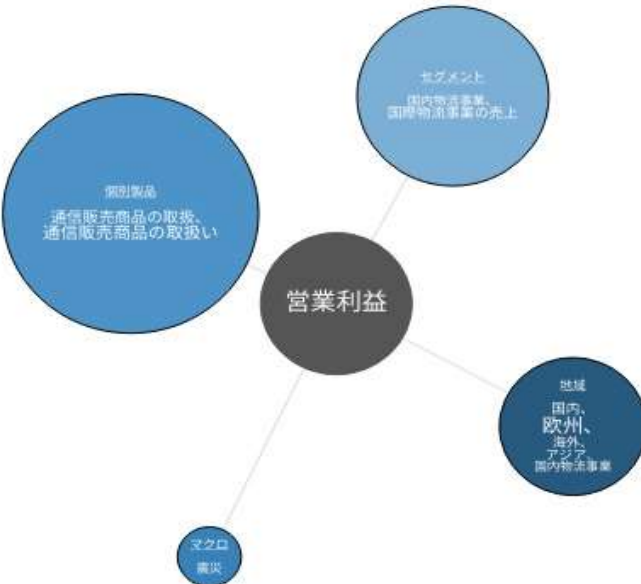
物流関連事業の不振により減益となった。



運送事業、ウエルフェア事業、倉庫事業の好調により増益となった。



営業利益影響要因の経年分析



物流中堅4社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい

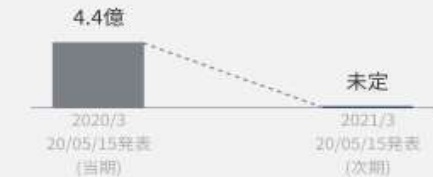


予想値分析

進捗率 計画達成



営業利益
予想 次期会社予想未定



通期業績予想達成回数 4/10回
通期業績予想平均達成率 97.7%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は5.0円と発表された。

P/L分析

営業
収益 減収 1.4%減



運送事業及び倉庫事業においてアウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業、トランクルーム事業での受注高が堅調に推移するも、乗用車販売事業において昨年10月からの消費税率の引上げとメーカー側の新型車発売延期の影響による新車販売台数の減少したことなどにより減収となった。

営業
利益 大幅増益 147.8%増



倉庫事業の増収効果とアグリ事業及び採石事業の固定費等の負担が減少したことなどにより増益となった。

最終
利益 最終増益



事業別分析

事業別
利益 倉庫事業 増益



増収効果により増益となった。

事業別
利益 その他の事業 赤字幅縮小



採石事業の固定費等の負担が減少するも、リース物件の減少などにより営業赤字0.1億円となった。

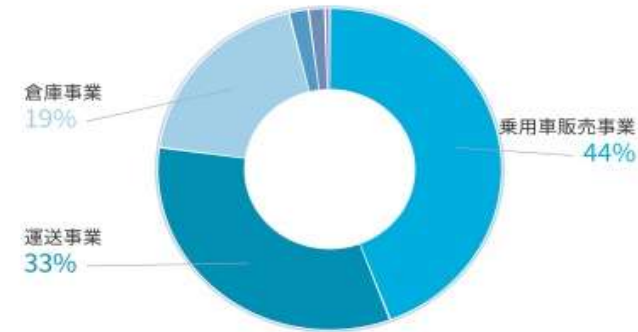
事業別
利益 乗用車販売事業 大幅減益



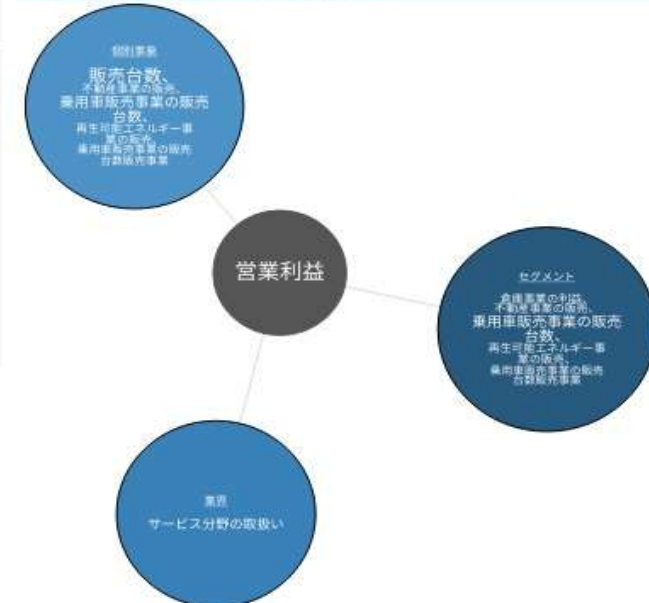
減収の影響と人件費等の増加により減益となった。

事業別売上高構成比

売上高合計 161.9億



営業利益影響要因の経年分析



物流中堅4社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画未達



営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析

営業
収益 横ばい 0.3%減



物流関連事業は売上減少だったが、全体としておおむね横ばいで推移した。

営業
利益 大幅減益 42.3%減



物流関連事業の不振により減益となった。

最終
利益 最終増益 221.8%増



2020年3月期の1株当たり期末配当金については、固定資産の譲渡に伴う固定資産売却益を特別利益として計上したこと等により最終増益となった。

事業別分析

事業別
利益 物流関連事業 大幅減益



ドライバー不足や休日の配送業務に対応するための備車費・外部委託費の増加により減益となった。

事業別
利益 不動産関連事業 利益横ばい

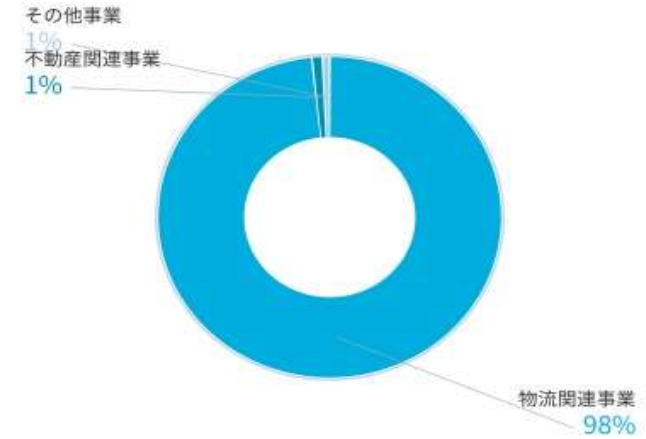


事業別
利益 その他事業 減益

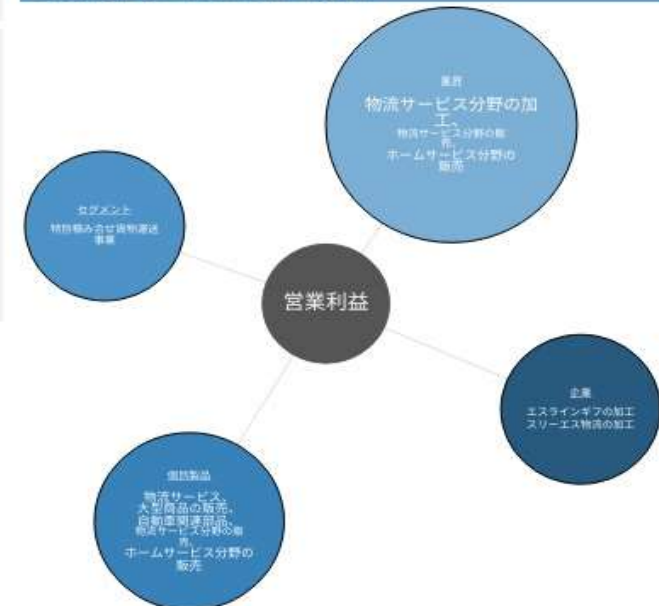


事業別売上高構成比

売上高合計 490.0億



営業利益影響要因の経年分析



物流中堅4社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は0.0円と発表された。

P/L分析



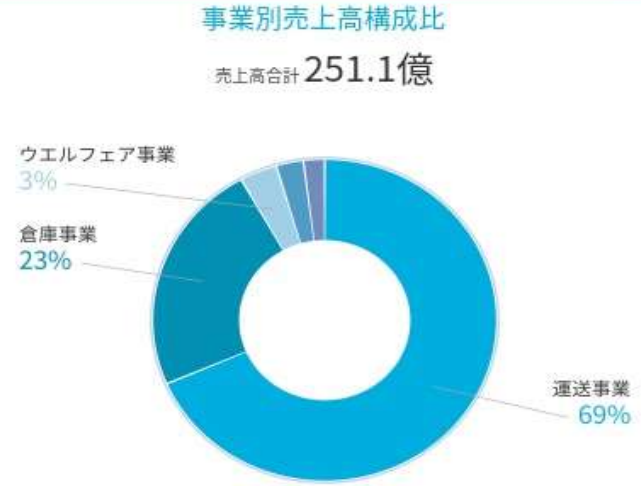
運送事業、倉庫事業の売上増加により増収となった。



運送事業、ウエルフェア事業、倉庫事業の好調により増益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



ケイヒン

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
国内物流事業	60%		29,723	有価証券報告書	
コンテナ貨物需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ジェット燃料価格	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
トラック輸送需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
フォワーディング需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
貨物宅配需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
海上輸送需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
軽油価格	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空貨物輸送需要	60%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
物流センター需要	60%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国際物流事業	40%		19,828	有価証券報告書	
コンテナ貨物需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ジェット燃料価格	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

ケイヒン

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
トラック輸送需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
フォワーディング需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
貨物宅配需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
海上輸送需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
軽油価格	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
航空貨物輸送需要	40%	短期		有価証券報告書	
国際航空貨物輸送需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
国内航空貨物輸送需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
物流センター需要	40%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
全事業共通					
重油価格	5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

ケイヒン

基本情報

企業コード	9312
企業名	ケイヒン
業種（東証33業種）	倉庫・運輸関連業
業種（xenoBrain）	倉庫
代表者	代表取締役社長 杉山 光延
住所	東京都港区海岸3-4-20
電話番号	03-3456-7801
売上高	47,702百万円
資本金	5,376百万円
取引市場	東証1部
URL	https://www.keihin.co.jp/

倉庫業界

ケイヒンが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

倉庫業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド〃 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。